



《本校のめざす子ども像》

- ① 真剣に勉強する子
- ② なかよく助け合う子
- ③ やさしく親切な子
- ④ 体をきたえ丈夫な子
- ⑤ 最後までやり抜く子

夏の日差しがまぶしい季節となりました。飯野っ子たち一人一人、4月から今日までの間にさまざまなことに挑戦し、心も体も大きく成長しました。夏休みは、学校では学べない体験に出会う大切な時間です。家族や地域の方々との触れ合い、本との出会い、自然の中での発見など、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

【夏休み前集会 校長の話より一部要約】

みなさんは『頑張れ』という言葉をよく聞きますね。『頑』には“かたい意志”という意味があります。『張』には“力を出して伸びる”という意味があります。だから『頑張れ』は、苦しくてもあきらめずに努力しようという言葉です。

でも、今日はもう一つの言葉を紹介します。『顔晴れ』です。これは辞書に載っている言葉ではありませんが、『顔』を『笑顔』、『晴れ』を『明るい気持ち』と考える言葉です。

何かに挑戦するとき、苦しい顔ばかりではなく、笑顔や前向きな気持ちも大切です。みなさんには『頑張る力』と『顔晴る力』の両方を大切にしてほしいと思います。

笑顔を大切にする 自分らしく挑戦する 仲間と支え合う 失敗を恐れず前を向く そんな飯野っ子のみなさんでください。ゆっくりでもいい、自分のペースでいい、笑顔で一步步進みましょう。できることをふやしながら、自分らしくのびていきましょう。素敵なお心に残る夏になるように、応援しています。

